

## 第13回 CeMI北海道 会員研修セミナーを 開催しました!

CeMI北海道では、2カ月に1度、環境や防災に関わる様々な課題を会員の皆様と共有し 課題解決に向けた検討を行っていくため、『会員研修セミナー』を開催しています。

第13回目は、藤間 聡先生 (CeMI北海道代表理事/室蘭工業大学名誉教授) に『地震の発生確率と津波高の推計』と題して、地震調査研究推進本部から発表された首都直下地震・東海地震等の発生確率の算出に包含される問題点などについて話題提供いただきました。

**日 時** : 平成24年10月26日 (金) 18:00~20:00  
**場 所** : かでる2.7 9階 920研修室  
**話題提供者** : 藤間 聡 氏 (CeMI北海道代表理事/室蘭工業大学名誉教授)  
**参加者** : 19名  
**題 目** : 『地震の発生確率と津波高の推計』

# Zoom

地域からひとへ

CeMI 北海道ニューズレター Vol.22

2012年10月31日発行

編集・発行(事務局) /  
NPO法人環境防災研究機構北海道



〒060-0001  
札幌市中央区北1条西8丁目2-39  
日宝大通ビル8F

Tel. (011)271-2663  
E-Mail: north@npo-cemi.com



2003年に大きな被害が生じた十勝沖地震の発生確率は「10年以内で10~20%」と発表されていきました。これに対する政府の見解は「予測どおり」でした。

そして今年、文部科学省地震調査研究推進本部は、首都直下型地震をはじめ全国各地の海溝型地震について、新たに検討した発生確率を発表しました。この「確率」を私たちはどう解釈したら良いのでしょうか? 藤間先生は、現在使われている地震発生確率の算出方法や地震・津波の予測方法、その解釈方法について、事例を交えながらお話しされ、さらに行政機関や技術者が地震・津波や被災の予測を行う際の目安となる計算方法を紹介されました。参加者の方々からは「確率」という言葉の解釈や、地震発生確率算出の前提条件の精度に関する質問が出され、大変充実した議論がなされました。



## ● 会員セミナーについて

環境や防災に関する勉強会を定期的に開催しています。

【対 象】CeMI北海道の会員と会員が推薦される方

【開催時期】4月、6月、8月、10月、12月の第2または第3金曜日

【時刻および場所】18:00~20:00 かでる2.7 9階 研修室

★平成24年度テーマ  
「東日本大震災とリスクマネジメント  
～大きな災害を経験して～」

★次回は平成24年12月14日(金)  
テーマ:『最近の天気に関する話題』  
話題提供者: 植松 孝彦 様

(研雪研スノーイーターズ・CeMI北海道賛助会員)

